

第6回 東備西播定住自立圏形成推進協議会 会議録

- 1 日時 平成22年10月6日(水) 15:00 ~ 16:10
 - 2 場所 赤穂市役所 6階 大会議室
 - 3 出席者
 - (1) 委員 豆田正明(赤穂市長)
明石元秀(赤穂市副市長)
松原 宏(赤穂市議会議長)
家入時治(赤穂市議会総務文教委員長)
西岡憲康(備前市長)
森山純一(備前市副市長)
津島 誠(備前市議会議長)
金本 享(備前市議会副議長)
山本 暁(上郡町長)
高橋道夫(上郡町副町長)
田渕重幸(上郡町議会議長)
阿部 昭(上郡町議会副議長)
 - (2) 幹事 赤穂市:橘企画振興部長
備前市:馬場総務部長
上郡町:岡本企画財政課長
 - (3) 事務局及び各市町担当者
赤穂市:三谷企画課長、平野企画係長、旧林事務員
備前市:藤原企画課長、田原企画課長代理
上郡町:前田企画財政課参事、宮下企画財政課副課長、木村企画政策係長
 - (4) 説明員 ①教育施設部会:宮崎部会長(赤穂市文化財担当参事)
②給食部会:田渕部会員(上郡町学校教育課長)
③観光部会:安部部会長(赤穂市観光商工課長)
④農林商工部会:高田部会長(赤穂市農林水産課長)
⑤交通部会:(藤原部会長)、(前田副部会長)、(三谷書記)
⑤通信情報部会:沼田部会長(赤穂市情報政策担当課長)
⑥職員部会:尾崎部会長(赤穂市人事課長)
⑦交流定住部会:(三谷部会長)、(藤原副部会長)、(前田書記)
⑧地域医療:矢野赤穂市民病院事務局長、三村備前市民病院事務局長
⑨環境:森本備前市環境課長
- 4 会議の概要
 - (1) 開会
 - (2) 会長あいさつ
 - (3) 報告事項
平成21年度 東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告について
平成21年度 東備西播定住自立圏形成推進協議会会計歳入歳出決算について
 - (4) 協議事項
第10号議案 役員の選任について
第11号議案 平成22年度 東備西播定住自立圏形成推進協議会補正予算について

(5) その他

東備西播定住自立圏共生ビジョンの平成23年度見直し(案)について

(6) 閉会

5 議事の概要

事務局 定刻になりましたので、ただ今から、第6回東備西播定住自立圏形成推進協議会を開催いたします。

私は、司会進行の赤穂市企画振興部長の橘です。よろしくお願ひします。

さて、議事に入ります前に、本日の協議会に傍聴の申し出がございます。

会議の傍聴につきましては、本協議会「会議規程」第2条で原則公開となっておりますが、出席委員の過半数の決定により非公開とすることができます。

本日の議事内容は、お手元のとおりでありますので、会議の冒頭から傍聴を認めたいと思います。

また、写真等の撮影希望があれば「会長あいさつ」までとし、会議中の撮影、録音はできないこととしたい、と考えておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

異議なしというお言葉をいただきましたので、傍聴の方にお入りいただきます。

しばらくお待ちください。

(傍聴者、報道入室)

どうもお待たせいたしました。

報道の方にお願ひいたします。会議中の写真撮影等はご遠慮いただきますので、ご希望があれば、ただ今から会長あいさつまでの間、写真等の撮影を認めたいと思ひます。必要な方は、この時間にお願ひいたします。

それでは、開会にあたりまして、会長であります豆田赤穂市長よりごあいさつを申し上げます。

豆田会長 朝夕めっきり涼しくなってきましたが、本日はお忙しい中、第6回東備西播定住自立圏形成推進協議会にご出席を賜り誠にありがとうございます。

4月以来の開催ということであり、この間、赤穂市議会の役員改選や、備前市議会議員選挙もありました関係で、新たに3名の皆さんに委員として加わっていただきました。今後ともよろしくお願ひいたします。

さて、この東備西播定住自立圏構想につきましては、皆さんご承知のとおり、本年3月に策定されました共生ビジョンに基づき、5月のチャレンジデーや7月のフォーラムをはじめ、数多くの事業を実施しているところでございます。

委員の皆様も、圏域全体の魅力の向上と、活力ある地域を作るため、各種事業への積極的なご参加をいただくとともに、圏域事業へのご理解とご協力をいただきましたと存じます。

本日は、21年度決算報告や本年度補正予算等についてご協議いただくとともに、本年度上半期の事業の進捗状況を踏まえた上で、来年度の共生ビジョンの見直し案につきまして、本協議会でのご意見をお伺ひしたいと思います。

委員各位の忌憚のないご意見をいただきますようお願い申し上げます。簡単ではありますが、開会のあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局 ありがとうございます。報道関係の方、以上で撮影の時間を終了いたします。

4月に赤穂市議会の役員改選が、また5月には備前市議会議員選挙が行われ、協

議会委員の変更がございますので、ご紹介させていただきます。

赤穂市議会からは、委員としては前年度からの継続であります。松原委員が特別委員会委員長から、議長として出席いただくことになりました。また新たに、赤穂市総務文教委員会から家入委員長が、備前市議会から津島議長、金本副議長が委員として出席いただくこととなりました。

新たに委員となりました 4 名の方から一言ずつ自己紹介をお願いしたいと存じます。

(自己紹介)

ありがとうございました。

なお、お手元に委員名簿を配布しておりますので、ご覧いただければと思います。それでは会長、議事進行をお願いいたします。

豆田会長

それでは、3の報告事項に入ります。

(1)の「平成21年度東備西播定住自立圏形成推進協議会事業報告」および(2)の「平成21年度東備西播定住自立圏形成推進協議会会計歳入歳出決算」につきましては、それぞれ関連がありますので、一括して報告をお願いしたいと思います。事務局、説明をしてください。

事務局

(説明)

豆田会長

事務局からの平成21年度事業報告及び決算報告が終わりましたので、あわせて決算審査報告を、監事であります上郡町 田淵委員からお願いしたいと思います。

田淵監事

監事の田淵です。

監事を代表いたしまして、平成21年度の決算審査報告をいたします。

東備西播定住自立圏形成推進協議会規約第9条第2項の規定に基づき、平成21年度東備西播定住自立圏形成推進協議会会計について、会計監査を実施しましたので報告をいたします。

審査の日時及び場所は、平成22年5月6日木曜日午後4時から備前市役所、5月7日金曜日午後2時から上郡町役場で行いました。

所見として、審査に付された平成21年度東備西播定住自立圏形成推進協議会会計にかかる出納その他付属書類については、諸帳簿等が適正かつ正確に処理されていると認めましたので、報告いたします。

以上で終わります。

豆田会長

ありがとうございました。

決算に関する説明は終わりました。

決算審査報告も踏まえまして、21年度事業につきまして、何かご質問等ありますか。

ないようですので、次の「4協議事項」に入ります。

第10号議案 役員の選任についてであります。

事務局、説明をしてください。

事務局

監事につきましては、上郡町議会議員 田淵委員と備前市議会議員の山崎委員をお願いしておりました。

このたび備前市議会議員選挙及び役員改選によりまして、備前市議会議員が津島議長に変わられましたので、新しく監事を決定することが必要となっております。

なお、監事の決定につきましては、協議会規約第9条により、会長、副会長を除く委員の互選によって定めとなっております。

豆田会長 みなさんどうでしょうか。事務局、案はありますか。

事務局 事務局といたしましては、引き続き備前市の委員が適当と考え、津島委員に監事をお願いできればと考えております。

豆田会長 皆さん、いかがでしょうか。

（異議なし）

それでは、津島委員さんをお願いしたいと思います。津島委員さんから、一言ごあいさつをいただきます。

津島委員 備前市議会議長の津島です。よろしく申し上げます。

豆田会長 それでは、よろしく申し上げます。

続きまして、「第11号議案 平成22年度東備西播定住自立圏形成推進協議会補正予算について」であります。

事務局、説明してください。

事務局 （説明）

豆田会長 事務局の説明は終わりました。

ただ今の事務局の説明に対して、ご質問、ご意見等ある方は、挙手によりご発言願います。

高橋委員 事故の内容はどういったものですか。

事務局 （事故の概要説明）

豆田会長 よろしいでしょうか。

他にないようですので、平成22年度東備西播定住自立圏形成推進協議会補正予算につきましては原案のとおり決することにご異議ございませんか？

（異議なし の声）

それでは、東備西播定住自立圏形成推進協議会補正予算につきましては原案のとおり可決することとします。

続きまして、5のその他に入ります。平成23年度共生ビジョンの見直し案についてです。

事務局、説明をお願いします。

事務局 （東備西播定住自立圏共生ビジョン平成22年度上半期実施状況及び平成23年度見直し案について説明）

見直し案

- 1 「職員研修事業」に文言を追加。
- 2 協議会事務局に係る経費をビジョンに記載。
- 3 各事業の事業費は、今後積算した後修正。

豆田会長 事務局の説明は終わりました。本年度の事業実施内容、及び共生ビジョンの変更案について、何か質問等ありますか。

家入委員 地域情報活性化事業の「地域 ICT 利活用広域連携事業」に応募したが、不採択という結果になった内容を、もう少し具体的に聞かせてください。

もう一点、国際音楽祭の開催時期について、榎本氏のコンサートマスター就任によって、開催時期が6月から7月上旬になるという辺りも、もう少し詳しく聞かせてください。

説明員 まず、地域情報活性化事業についてお答えします。

(通信情報部会) 応募結果について通知文書はありません。近畿総合通信局に電話で不採択理由を聞いたところ、審査員のコメントとして、提案内容について住民にどのようなメリットがあるかということが弱かったというコメントがあったということでした。今回は「地域防災」をテーマに申請しており、住民にとっての数的な効果というのが算出しにくいところではありますが、提案内容の記述が弱かったということで、結果として不採択になりました。

説明員 続きまして、赤穂国際音楽祭についてです。

(交流定住部会) 今年開催される姫路国際音楽祭で、赤穂市、姫路市ともに 2 回目の開催になります。各 2 回目までは開催するとの条件でコンサートマスターに就任されたそうですが、3 回目以降につきましては、10 月開催というのがベルリンフィルの都合で難しいとお聞きしています。

榎本氏が来日できる時期として、6月下旬から7月上旬に限られるらしいのですが、今のところ情報が少ないため、姫路国際音楽祭が終わってから日程など詳細について調整をしていきたいと考えています。

家入委員 ICTの関係ですが、住民のメリットという部分が弱かったというのが原因とのことですが、今後も引き続き応募をするのか、どういう期間でやっていくのか、来年もあるとすれば補助事業などには変わりはないのか、今後の取組みを聞かせてください。

それから、国際音楽祭については梅雨の時期での開催ということで、今まで赤穂城や閑谷学校など環境の良いところで実施されているので、今後の取組みについて検討していただければと思います。

説明員 地域情報活性化事業の来年度以降の取組みにつきましては、本年度は「地域防災」という提案内容でありましたが、来年につきましては具体的な提案内容が示されていません。決まった後考えてきたいと思います。

説明員 赤穂国際音楽祭につきましては、6月下旬から7月上旬という開催時期から、屋内になると思われますが、音響の良し悪しなどがありますので、場所については榎本氏との協議次第と考えています。

家入委員 ICT の関係ですが、採択されるんだという意気込みをもって、研究などを徹底し、2市1町が協力をして、もっと強力な申請をしていく取組みをお願いしたい。

松原委員 上郡町の給食事業について、現在の進捗状況などをお聞きしたい。

説明員 上郡町の関係課で検討委員会を立ち上げ、近隣市町などに聞き取り調査などを行っているところです。この調査に係る費用は上郡町で予算計上し、事業費の積算も含めて色々な手法を検討しているところです。

- 豆田会長 他にありますか。
- 高橋委員 先般上郡町で議員全員協議会を開催しまして、いろいろな意見をいただきました。
まず第1点、企業誘致につきまして、幅広い世代が定住するには働く場所の確保が必要ではないかということです。上郡町では税の優遇措置などを行っていますが、3市町が足並みをそろえて企業が進出しやすい環境整備を行うなど、圏域としての前向きな姿勢を強く示していく必要があると思います。
具体的に言いますと、上郡町では企業が進出してきた場合、3年間土地や建物、償却資産に係る固定資産税を減免しています。また、その減免分は交付税という形でもらえることになるので、結果として企業に助成しているということになります。このような例を3市町でもできないか、場合によっては条例改正をして企業誘致を促進していただけたらと思います。
- 阿部委員 私は医療について要望したいと思います。
上郡町のほとんどの人が赤穂の市民病院や中央病院、あるいは一部の人は備前市の市民病院にお世話になっています。備前市の市民病院では私たち町民は備前市民と同じ料金で受けさせていただいていますが、赤穂市民病院では助産料、個室料が違います。赤穂市民病院で備前市民、上郡町民ともに同じサービスで受けさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。
この圏域内の病院であれば、全員が同じサービスを受けられるんだということになれば、住民の定住自立圏に対する関心も高まってくるのではないかと思います。
- 西岡副会長 先程の件ですが、備前市では個室料に差はありません。赤穂市民の方は備前市民病院をあまり使いませんが、逆はあります。だから、やはり個室料など差をなくしていただければありがたいと思います。備前市はどこからでも全て同じです。
- 豆田会長 病院の関係は大きな課題ですので、今いただいたご意見については今後2市1町で対応できるかどうかを検討させたいと思います。
- 田淵委員 地域公共交通について上郡町からお願いしたい。
上郡町民、特に高齢者の方は赤穂市民病院や赤穂中央病院などへの通院手段の確保が切実であります。圏域の公共交通の状況について、説明をお聞きしたい。
- 説明員
(交通部会) 現在、赤穂市と上郡町がウエスト神姫、備前市が日生運輸ということで、ウエスト神姫は赤穂市が、日生運輸は備前市がそれぞれの意向確認をしています。
赤穂と上郡間につきましては同じウエスト神姫ということもあって、比較的調整は可能かと思われませんが、赤穂と備前間ではバス会社が違うということもあり、調整に手間取っています。
ウエスト神姫・日生運輸とも、どのような条件であれば県境を越えての運行が可能か、調整を進めているところでございます。
- 豆田会長 引き続き協議はしていくのか。
- 説明員
(交通部会) もちろんしていきます。ただ、上郡～赤穂、赤穂～備前とするのか、上郡～備前～赤穂とするのかというルートも含め、あくまでもバス会社の協力がなければ運行が難しいため、バス会社及びタクシー会社も含めて協議していきたいと思います。

西岡副会長 私が聞いている報告では、バス会社に温度差があると聞いています。場合によっては、何か特別な条件をつける必要があるのかなど。

豆田会長 幹事レベルで進めてもらい、場合によっては首長が話をしに行かなければならないという場合もあると思いますが、そのあたりも含め協議したいと思います。

他にございませんか？

特にないようでございますので、本日いただきました皆様のご意見につきましては、引き続き検討、協議していきたいと思っております。今後、新たなビジョンの変更ということが出てくれば、後日ご連絡したいと思います。

それでは次に（２）「その他」ですが、事務局から何かありますか。

事務局 本日のご意見を踏まえ、今後開催するビジョン懇談会での協議を経て共生ビジョンの見直しを行いたいと考えています。

その案につきましては、後日日程を調整のうえ、第7回協議会に提出したいと思います。

ただし来年度の事業費につきましては、各部会での予算積算、予算査定の必要がありますので、事業費の見直しまで含めた平成23年度版共生ビジョンの策定につきましては、年明けになる予定です。策定でき次第、協議会を開催し、ご説明したいと思います。

従いまして、次回協議会日程につきましては、別途調整をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

事務局からは以上です。

豆田会長 次回協議会の開催日程は、事務局で調整させていただきますので、皆さん、よろしく願いします。

その他にありませんか。

ないようですので、本日の会議は終了いたします。ご苦労さまでした。

了

（16時10分）